

各位

一般財団法人日本語教育振興協会
理事長 佐藤 次郎

「文化庁委託 日振協 留学生対象の日本語教師初任者研修」のご案内

1 研修の趣旨と目的

一般財団法人 日本語教育振興協会(以下「日振協」)は、2018~2019 年度に文化庁委託日本語教育人材養成・研修カリキュラム等開発事業(以下「開発事業」)として日本語教師【初任】(活動分野:留学生)に対する研修を実施し、2020 年度から開発事業の後継事業である「日本語教育人材の研修プログラム普及事業」、令和 5 年度から「現職日本語教師研修プログラム普及事業」として日本語教師初任者研修を実施しております。

本研修のカリキュラムは文化審議会国語分科会の「日本語教育人材の養成・研修の在り方について(報告)」に基づいており、初任者が体系的・計画的に日本語指導を行うための実践的能力として(1)自律的・持続的な成長力(2)対話力(3)専門性 の3つの資質・能力の養成を狙いとした90単位時間のプログラムです。忙しい仕事の合間を縫って学べるよう、また地方の日本語教育機関の新任の先生方への負担を減らすため、e-Learning を利用した研修となっています。

研修形態はフルオンラインです。昨年度同様、今後日本語教師にますます求められるであろう ICT 活用能力(オンライン授業やハイブリッド授業の実践等)に重点を置いた研修を行います。

2 募集人数

100 名。全国への普及を目的としているため、大都市圏以外の地域からの応募を歓迎します。授業をこなしながらの受講はそれなりに大変ですが、主体的に学びとっていく意欲のある方。

3 参加資格

- ①日本語教育機関(告示校)の日本語教師(専任及び非常勤)として採用されて原則3年以内の方
- ②以下のすべてに参加可能な方

| | | |
|----------------------|-----------|-------------|
| ・オンライン・オリエンテーション | 7月1日(土) | 13:30~17:00 |
| ・オンライン・ティーチングポートフォリオ | 7月15日(土) | 13:30~17:30 |
| ・オンライン・ワークショップ① | 9月9日(土) | 14:00~17:00 |
| ・オンライン・ワークショップ② | 11月11日(土) | 14:00~17:00 |

- ③授業を担当していて自分の授業(1コマ)を録画して分析することが可能な環境にある方

4 研修期間

2023年7月1日(木)から2024年1月31日(水)まで

5 受講料等

10,000 円(消費税込) 別途教材費(映像講義)が3,000 円(消費税込)がかかります。

※オンライン研修のために必要な通信費などは、自己負担となります。

6 研修内容

オリエンテーション（研修概要・チームビルディング・ICT 講習）のあと、以下が続きます。

- ①ティーチングポートフォリオ（東京大学大学院教育学研究科栗田佳代子教授による）
- ②gacco（LMS[学習管理システム]）を用いた「オンライン映像講義」の視聴による日本語教育界の現状把握と基礎知識の習得
- ③Web 会議システムを用いた「オンライン集合研修」（2 回）への参加による専門的ネットワーク形成と連携力・協働力の育成
- ④自分の授業について自己点検を行う「自己研修」による自己点検能力と教授能力の育成

< オンライン映像講義 >

18 人の一流講師による講義（115 本総時間 26 時間）を視聴し、理解度確認クイズに解答します（一部視聴任意の科目あり）。講師名及び講義内容は以下のとおりです。

| | |
|-------------------|------------------------------------------------------------------------------|
| 日本語教育・日本語教育機関の変遷 | 西原鈴子(NPO 日本語教育研究所理事長、 元国際交流基金日本語国際センター所長) |
| 日本の留学生政策と現状 | 佐藤由利子(東京工業大学環境・社会理工学院准教授) |
| 日本語教育機関の歴史と現状 | 佐藤次郎(日本語教育振興協会理事長) 高山泰(日本語教育振興協会専務理事) |
| 日本語留学生の背景 | 奥田純子(元コミュニケーション学院 学院長) 亀田美保(大阪 YMCA 日本語教育センター センター長) 山本弘子(カイ日本語スクール代表) |
| 日本語の試験 | 伊東祐郎(国際教養大学日本語教育実践領域 特任教授、 元東京外国語大学副学長) |
| 進路選択関連情報 | 工藤尚美((株)オリジネーター取締役・専務執行役員) |
| 留学生の異文化受容・適応とその支援 | 加賀美常美代(目白大学心理学部教授、お茶の水女子大学名誉教授) |
| 留学生のための教材・教具のリソース | 保坂敏子(日本大学大学院総合社会情報研究科教授) |
| 著作権 | 我妻潤子(知財アナリスト、東京藝術大学非常勤講師) |
| 統計処理（テスト・評価・成績管理） | 島田めぐみ(日本大学大学院総合社会情報研究科教授) |
| 目的別指導法 | 倉本文子(カイ日本語スクール研修担当主任) |
| 教案作成 | |
| 教材作成 | 藤本かおる(武蔵野大学グローバル学部准教授) |
| オンライン授業法 | |
| 話す・議論の指導法 | 柳田直美(早稲田大学大学院日本語教育研究科教授) |
| 作文・論文の指導法 | 高橋薫(創価大学学士課程教育機構准教授) |
| 評価法 | |
| 演習（自己点検） | 金田智子(学習院大学文学部教授) |

< オンライン集合研修 >

以下の日程となります。

| | | |
|------------------------------------------------------------------------|-----------|-------------|
| ・オンライン・オリエンテーション+ICT 講習 | 7月1日(土) | 14:00~17:00 |
| ・オンライン・チームビルディング 「ティーチング・ポートフォリオとは」 講師：栗田 佳代子 (東京大学 大学院教育学研究科教授) | 7月15日(土) | 14:00~17:30 |
| ・オンライン・ワークショップ①「初任教員に求められる資質・能力」 | 9月9日(土) | 14:00~17:00 |
| ・オンライン・ワークショップ②「オンライン授業のデザイン」 | 11月11日(土) | 14:00~17:00 |

< 自己研修 >

自分の授業を撮影してその授業分析を行い、自己点検レポートを作成したのちにルーブリックを見ながら相互評価を行います。

< 習得度チェックテスト >

1月下旬に、映像講義の内容理解度を確認するため、習得度チェックテストを行います。

< オフィスアワー >(ICTについての質問対応)

希望者に平日夜、週数回 ICT スキルの向上及びサポートを行います。

※研修に関する諸連絡、オンライン映像講義の視聴とクイズ解答、オンライン集合研修のレポート提出、レポートの相互評価、問合せなどはすべて gacco 内で行います。

7 インターネット等通信環境要件

(1) 毎日チェックできる個人のメールアドレス (PC 用) を所有している。

※本研修では使用する ICT ツールの登録及び受講者への連絡でメールアドレスが必要です。

- ・以下の利用に必要です。本研修用に同一のメールアドレスで以下のツールに新しいアカウントを登録することが望ましいですが、既にアカウントを持っている場合は、そのメールアドレスを使用し
て構いません。

①連絡用メールアドレス：

- ・PCだけでなくできればスマホなどでも見られるメールアドレスを推奨します。

②LMS「gacco」のアカウント登録

- ・①のメールアドレスでアカウントを作成します。
- ・既に gacco のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスと gacco のユーザ名をお申込みフォームでお知らせください。

③Discord (コミュニケーションツール) のアカウント登録

- ・第1回オリエンテーションで ICT サポートチームと一緒にアカウント作成をします。
- ・既に Discord のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスと Discord のユーザ名をお申込みフォームでお知らせください。

④ZOOM（オンライン会議ツール）のアカウント登録

- ・オンライン研修でブレイクアウトルームでチーム別で作業する部屋分けに必要です。ICTサポートチームが①のアドレスで登録いたします。
- ・既に ZOOM のアカウントをお持ちで、“そのアカウントで当研修を受講されたい方”は、そのメールアドレスをお申込みフォームでお知らせください。

(2) 映像講義視聴、web 会議システム利用に支障の無いインターネット環境（光回線の有線接続、高速の wifi 等）がある[ポケット wifi などの場合、無制限を推奨]。

(3) (パソコン本体に内蔵されていない場合) web 会議システム利用に備え Web カメラ、ヘッドセット(またはマイク付きイヤホン)を用意する。

※web 会議システムのアプリケーションをインストールする必要があります。

例)「ZOOM」の場合、推奨利用環境は下記をご参照ください。

<https://support.zoom.us/hc/ja/articles/201362023-System-Requirements-for-PC-Mac-and-Linux>

8 修了要件

すべての講義（オンライン映像講義、オンライン集合研修、自己研修）を履修し、それぞれの課題を提出（あるいは実施）し、各セクションで 100 点満点中 70%（70 点）以上を取得すること。

9 成果

本研修の修了は、日本語教師としての履歴書に明記でき、個人にとっても所属する教育機関にとっても、教育能力の保証の一端となり得ます。修了された方には修了証書を発行いたします。

また、文化庁 HP の修了者リストに名前が掲載されます（希望者のみ）。

10 応募方法

受講希望者は、下記の Google フォームに入力し提出してください。

<https://forms.gle/bdLD6TrmwDGsgf8cA>



応募締切日：2023 年 5 月 26 日（金）17:00 厳守

※Google フォームを受理したら必ず 3 営業日以内に日振協から返信します。返信が無い場合は、届いていない可能性がありますので、電話でお問い合わせください。

※電子メールにて受講の可否を通知します。

※受講料等の支払方法や受講方法の詳細な手順等については、おって受講決定者にご連絡いたします。

11 問合せ先

一般財団法人日本語教育振興協会事業部 初任教員研修担当

〒160-0004 東京都新宿区四谷 4-28-14 パレ・ウルー4階

Tel : 03-6380-6557 (平日 9:30~17:30) E-mail : nisshinkyoshonin@gmail.com

